

◎社会科の入試問題について

①は地理分野、②は歴史分野、③は公民分野を中心に出题しており、各大問 25 点ずつの配点としています。2 行程度の文章で答える記述問題では、部分点を設けています。

① (地理分野中心)

【地図1】は兵庫県、【地図2】は静岡県、【地図3】は熊本県、【地図4】は秋田県を示しています。

問1 4つの県のうち、日本海に面していないのは静岡県と熊本県です。正解はB・Cです。

問2 この4つの県にある政令指定都市は、神戸市、静岡市、浜松市、熊本市です。正解は4です。

問3 正解はDです。秋田市は、冬の降水量(降雪量)が多いため、冬の日照時間が短くなります。

問4 熊本県は、畜産や野菜生産が盛んであり、農業産出額が高いという特徴があります。また、大きな工業都市も少なく、第一次産業従事者の割合が他県より高くなります。これらを踏まえると、Aであると判断できます。Bは秋田県、Cは静岡県、Dは兵庫県について示しています。

問5 正解はAです。Bの輪島塗は石川県、Cの信楽焼は滋賀県、Dの置賜つむぎは山形県で生産されている伝統的工芸品です。

問6 日本は液化天然ガスをオーストラリアとロシアから、鉄鉱石をオーストラリアとブラジルから多く輸入しています。正解はXが液化天然ガス、Yが鉄鉱石です。

問7 正解はBです。(ウ)で示した河川(富士川)の河口に位置する都市では楽器やオートバイの生産は盛んではありません。①と②は正文です。

問8 小国町では地熱発電が盛んにおこなわれており、発電の際に生まれた温水が二次利用されています。発電により生まれた温水が温室内のパイプを通ることで、室温の維持をしており、温暖な気候で育つ野菜の栽培がおこなわれているのです。「地熱発電で得られた温水を利用し、冬でも温室の温度を一定以上に保っている。」という内容が書けていれば正解です。

問9 正解はDです。

② (歴史分野中心)

問1 正解はAです。B・Dは奈良時代、Cは平安時代の文化について述べたものです。

問2 正解は保元の乱です。

問3 【資料】から、畿内やその周辺に新たな地頭が多く置かれたことが読み取れます。地頭は、荘園や公

領に置かれ、土地の管理や治安維持を任された武士（御家人）であり、幕府の統治が西日本にも広く及ぶようになったといえます。「上皇に味方した貴族から領地を没収し、幕府に味方した御家人を新しくその土地の地頭に任命した。」という内容が書けていれば正解です。

**問4** 正解は**D**です。①は正文です。②の歌のような防人歌は、大伴家持が編纂した『万葉集』に多く収録されています。『古今和歌集』は紀貫之らによって編纂されました。③の歌は、藤原道長が詠んだ歌です。

**問5** 正解は**松平定信**です。**(オ)**の前にある、「1789年には…。これに対して、江戸幕府における三大改革をおこなった老中」という記述から、18世紀に老中を務め、寛政の改革をおこなった松平定信を指していると判断できます。江戸幕府の三大改革のうち、享保の改革は将軍である徳川吉宗が18世紀に、天保の改革は老中である水野忠邦が19世紀におこないました。漢字指定の問題ですので、正しい漢字での解答のみ正解とします。

**問6** 正解は**D**です。**A**は「後醍醐天皇が鎌倉に攻め込み」、**B**は「朝廷が足利義政を追放」という部分がそれぞれ誤っています。**C**の「禁中並公家諸法度」は幕府が定めたもので、朝廷や公家の権限を制限しました。

**問7** 明治政府は、内閣制度を整えたいうえで、国会を開設するまでの間に憲法を發布しました。内閣制度の発足は1885年、大日本帝国憲法の発布は1889年、第1回衆議院議員総選挙の実施は1890年の出来事です。正解は**D**です。

**問8** 「大正天皇の崩御ののちに起こった出来事」とは、昭和期に起きたものであると考えられます。正解は**B**です。

**問9** 正解は**C**です。「ひめゆり学徒隊」は、1945年の沖縄戦で負傷兵の看護などに動員された女子生徒たちのことです。

### **3** (公民分野中心)

**問1** BRICSとは、ブラジル、ロシア、インド、中国、南アフリカ共和国の5か国を指します。正解は**D**のブラジルです。**A**はサウジアラビア、**B**はインドネシア、**C**はカナダです。

**問2** 正解は**F**です。2021年4月に消費税が15%に引き上げられる予定はありません。また、所得税は直接税の代表例です。②は正文で、大都市ではこのような地方公共団体がいくつかあり、川崎市がその代表例です。

**問3 (1)** 正解は**最高法規**です。漢字指定の問題ですので、正しい漢字での解答のみ正解とします。

**(2)** 正解は**A**です。

**(3)** 日本国憲法の前文は、「日本国民は、正当に選挙された国会における代表者を通じて行動し、…」と始まります。選挙で代表者を選び、その代表者によって政治がおこなわれることを「間接民主制」といいます。「国民が選挙により代表者を選び、その代表者が議会において政治をおこなう。」という内容が書けていれば正解です。なお、「代表者」という語句を用いていない場合は減点します。

**問4** 正解は**閣議**です。漢字指定の問題ですので、正しい漢字での解答のみ正解とします。

**問5** 安全保障理事会における重要なもの（実質事項）の決議は、すべての常任理事国を含む9か国以上の賛成で可決されます。常任理事国が1か国でも反対すると否決されることから、常任理事国は拒否権を持つ、とよくいいます。②は、非常任理事国は10か国であるため、賛成したのは常任理事国5か国と非常任理事国3か国、合わせて8か国となり、この場合も否決されます。よって①・②ともに正文ですので、正解は**A**です。

**問6** 衆議院議員総選挙において、小選挙区では候補者名、比例代表では政党名を書いて投票します。参議院議員通常選挙において、選挙区では候補者名、比例代表では政党名または候補者名を書いて投票します。したがって、正解は**A・B・E・F**です。

**問7** 本文より「ボルダールール」における計算方法を読み取り、**【資料3】**を用いて各候補者の得点を計算することで答えられます。A候補は39点、B候補は78点、C候補は82点、D候補は41点となります。正解は**(あ)**は**82**、**(い)**は**C**です。

以上